

大船渡湾内観測結果(No.5)

“今月の話題”

水温の上昇に伴い底層の溶存酸素量が低下しています。St.6では底層の酸素飽和量が50%を下回っています。

水温は5m以深で例年よりも低くなりました。表層の水温や塩分は例年並みとなりました。

8月5日に行った大船渡湾内観測結果をお知らせします。

透明度を前年同月のものと比較すると、St.4を除いて前年同月よりも高くなりました。

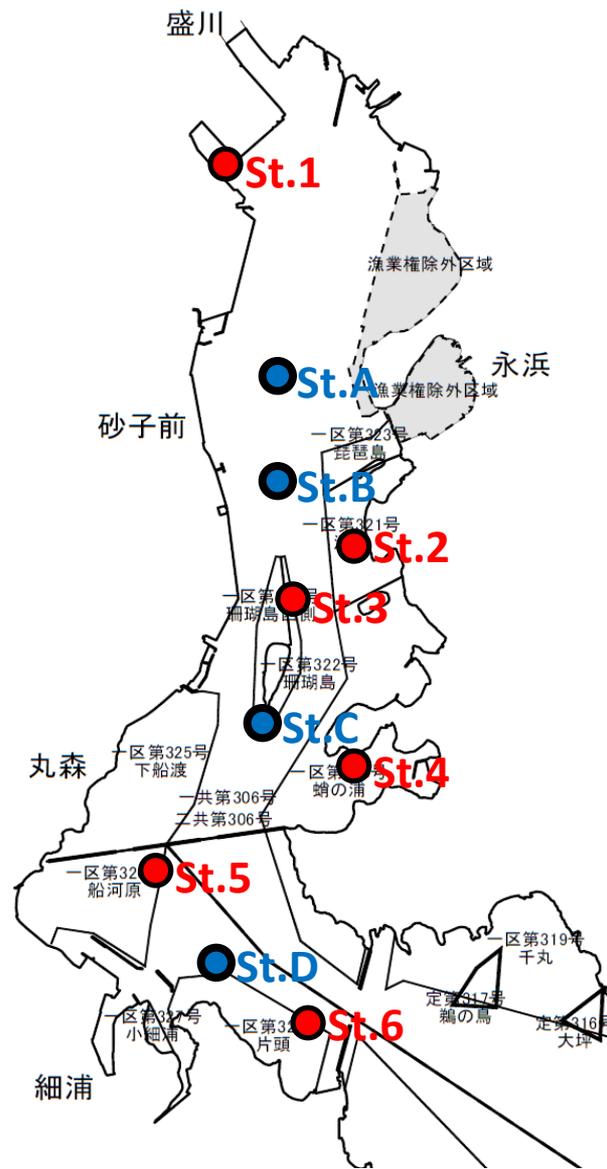
水温は5m以深で例年よりも低くなり、St.6の底層では2.7℃低くなりました。

溶存酸素量は夏季の高水温に伴い低くなりました。St.1～6の中で最も水深があるSt.6(36.8m)で最も飽和度が低くなりました(41.5%)。

海域名:大船渡湾

調査担当:水産技術センター、大船渡水産振興センター、大船渡市

観測点(St.)		1	2	3	4	5	6
観測年月日		令和元年8月5日					
観測時刻		11:38	11:57	11:17	10:57	10:44	10:20
水深(m)		8.7	23.5	28.8	18.6	24.6	36.8
透明度(m)		4.0	9.0	8.0	7.0	8.0	8.0
水色		10	7	7	8	7	7
水温(°C)	表層	24.4	24.1	24.8	23.4	24.6	23.5
	水深5m	18.8	19.2	19.5	18.9	19.9	19.7
	水深10m	-	18.2	18.1	18.2	18.0	18.1
	底層	18.5	15.1	14.6	16.4	15.5	13.5
塩分	表層	29.4	30.4	30.0	31.3	30.2	31.3
	水深5m	33.1	33.4	33.7	33.5	33.7	33.5
	水深10m	-	33.6	33.6	33.7	33.8	33.8
	底層	33.2	33.7	33.7	33.7	33.8	33.8
溶存酸素飽和度(%)	表層	130.1	124.0	124.9	122.6	124.1	116.0
	水深5m	126.2	114.6	116.8	115.4	116.1	117.5
	水深10m	-	118.5	119.6	118.4	117.3	116.7
	底層	120.4	84.8	58.1	98.9	64.9	41.5

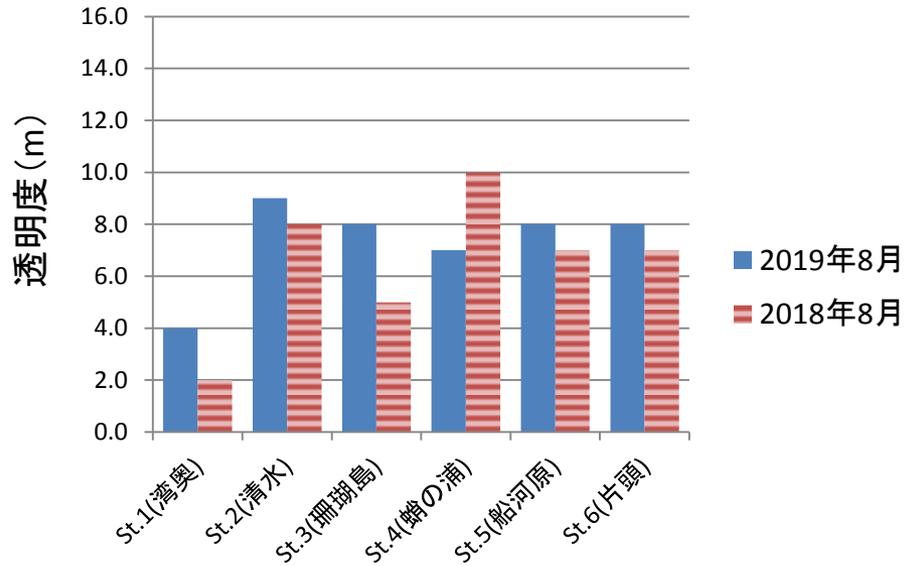


©岩手県（漁業権連絡図）

図1 大船渡湾調査定点図

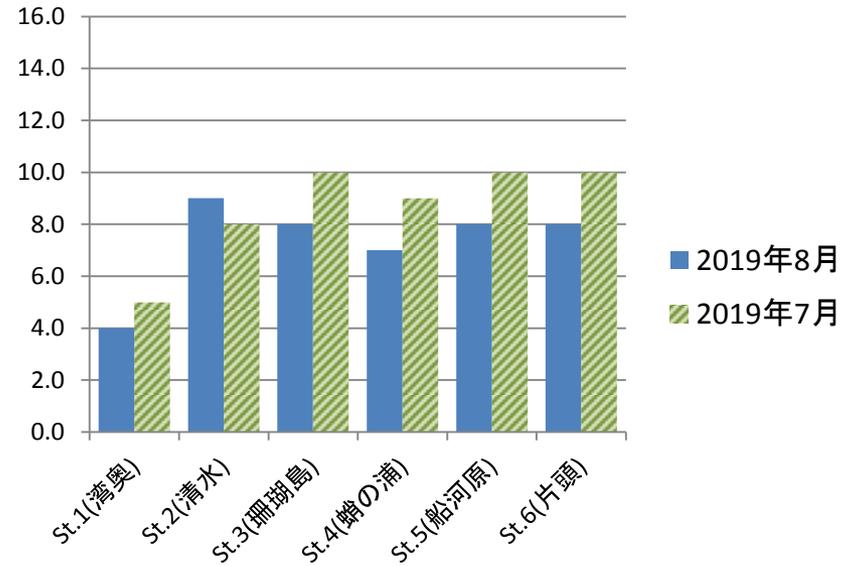
※St.1からSt.6において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。
 St.AからSt.Dにおいて表層0mから水深10mの水質を観測した。

前年同月との比較



- ・St.4を除き2018年より高い
- ・St.2は2018年より若干高い

前月との比較



- ・St.2を除き前月より低い
- ・St.2は前月より若干高い

図2 透明度の比較(前年同月、前月)

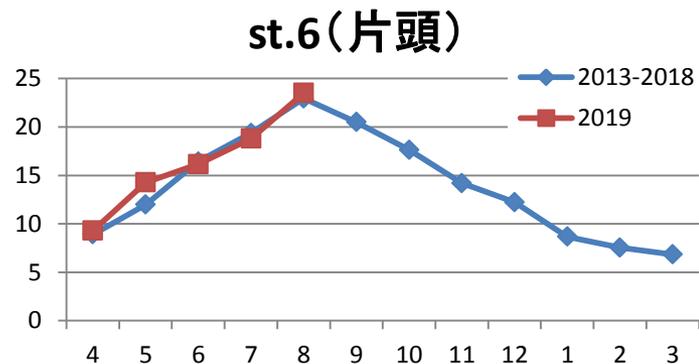
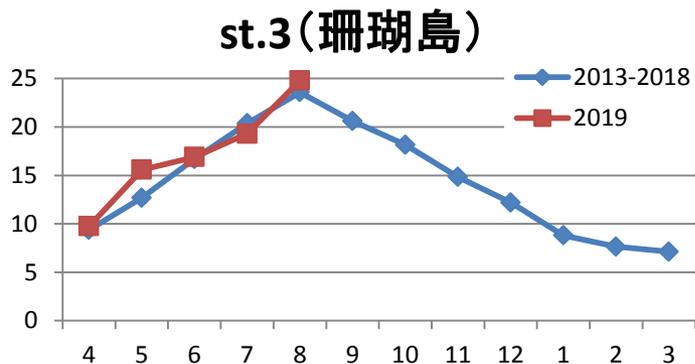
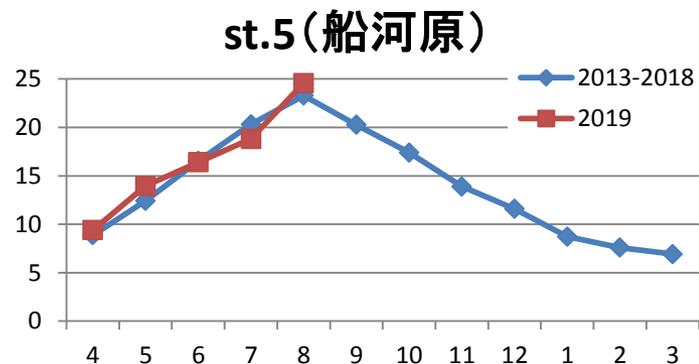
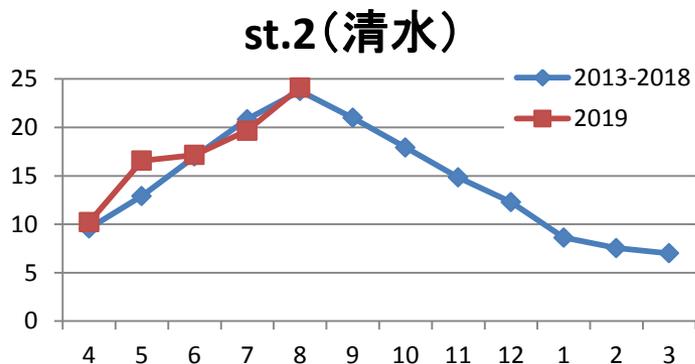
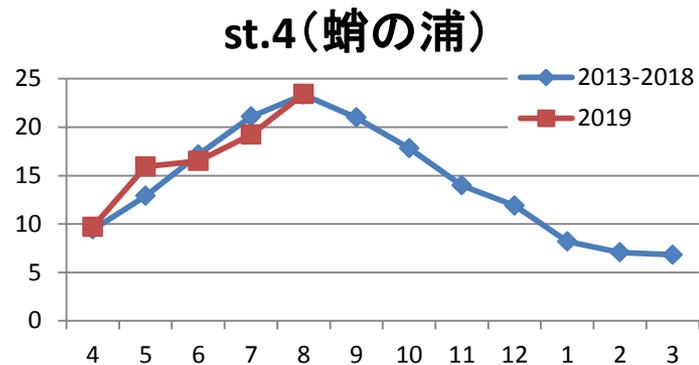
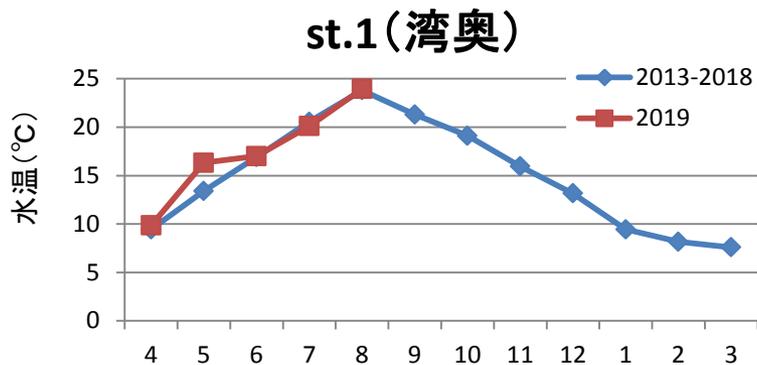


図3 表層の水温の推移

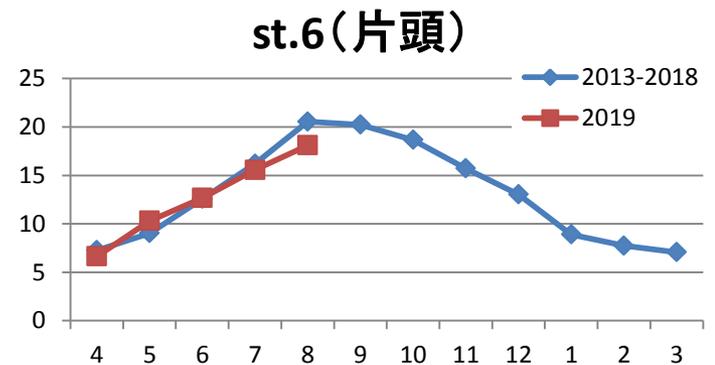
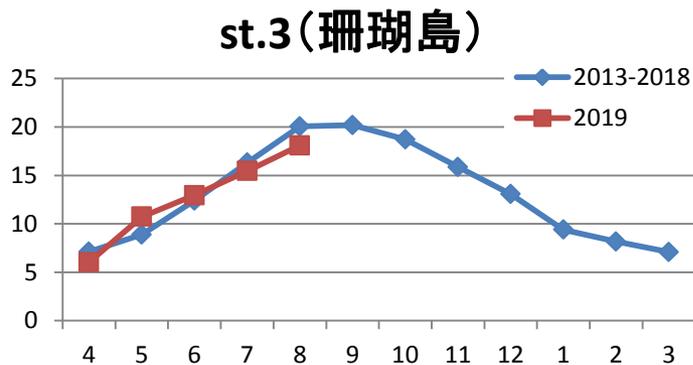
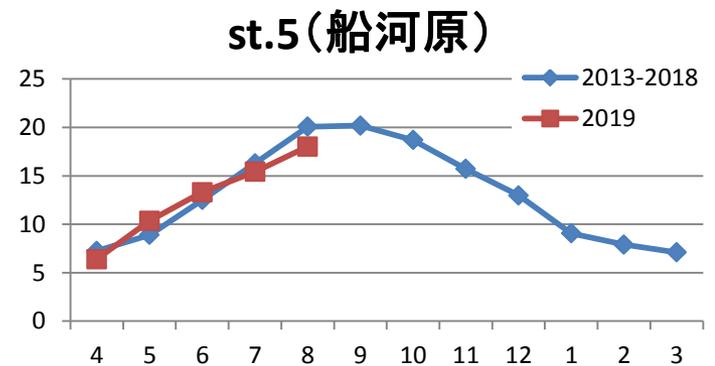
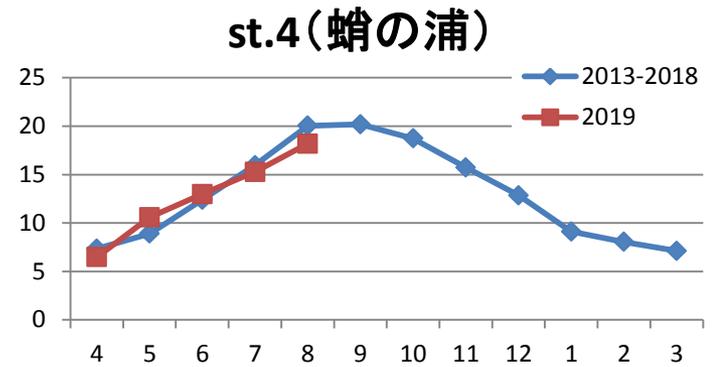
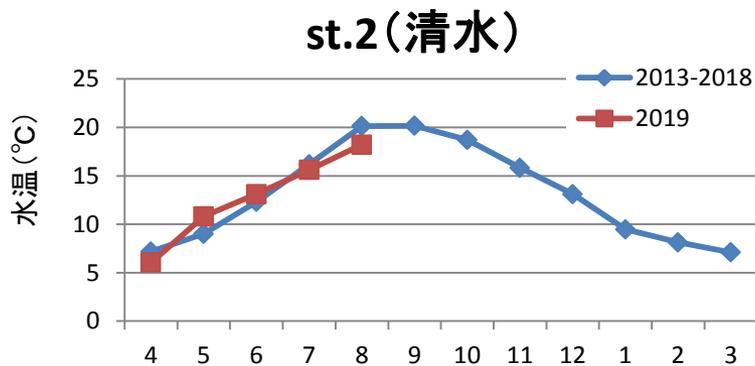


図4 10m層の水温の推移

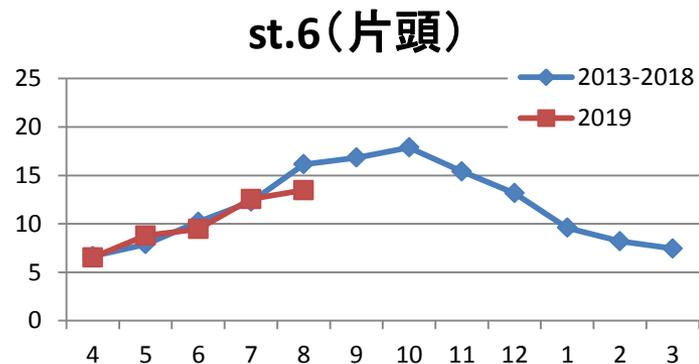
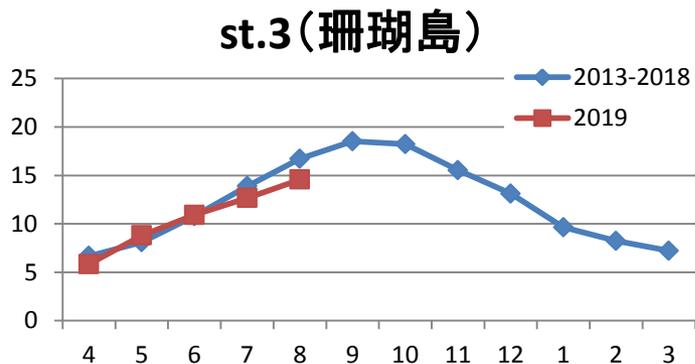
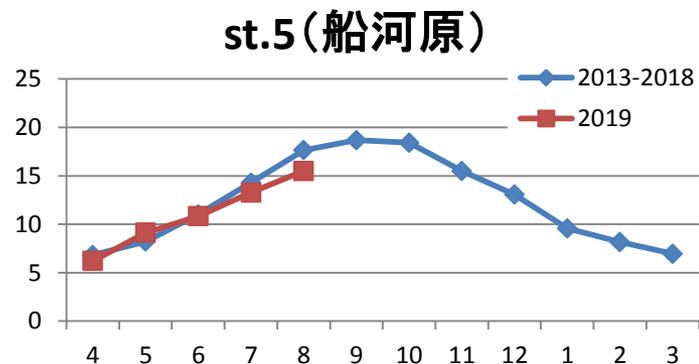
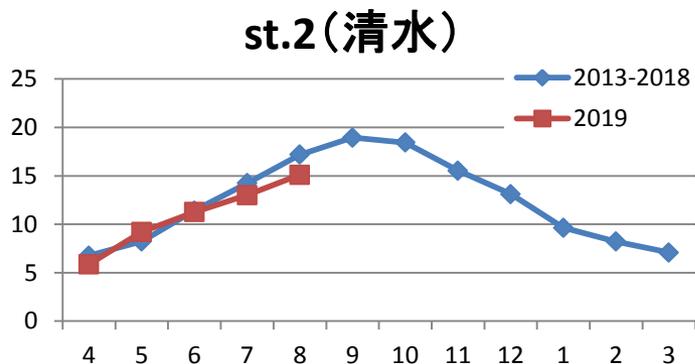
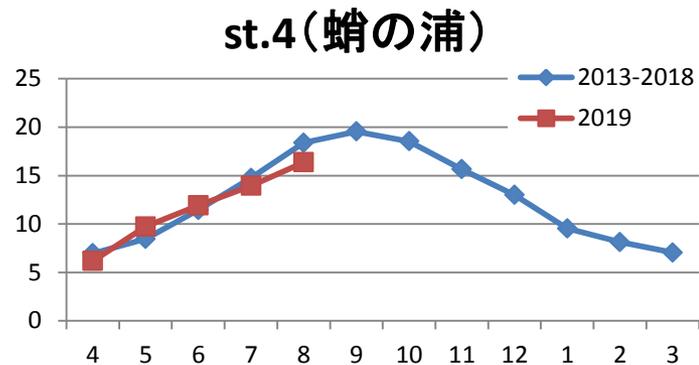
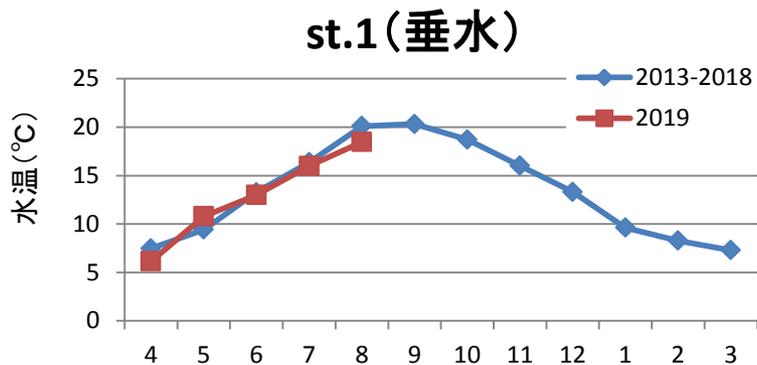
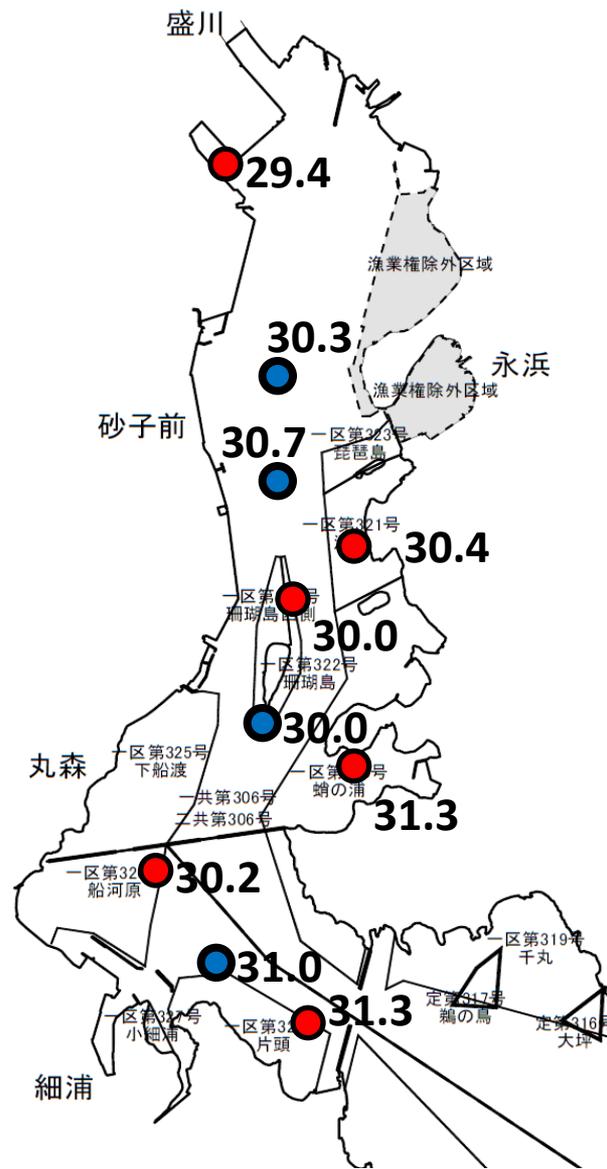


図5 底層の水温の推移



©岩手県（漁業権連絡図）

図6 表層の塩分の分布

※湾外から湾内に流入する海水、陸から湾内に流入する河川水、降雨や気温の影響を受けて湾内の塩分は変化する。